

# 1月臨時会の概要

1月臨時会は、1月19日から1月21日まで3日間の会期で行われ、専決処分した令和3年度一般会計補正予算（第10号）、（第11号）と、令和3年度一般会計補正予算（第12号）16億8439万7000円を全会一致で承認・可決しました。

補正予算の内容と、各予算委員会分科会での主な質疑に対する答弁概要は次のとおりです。

## 専決処分の承認

- ◆ 令和3年度一般会計補正予算（第10号） 1億円
  - ◆ 令和3年度一般会計補正予算（第11号） 1億5000万円
- 除排雪対策費に不足が見込まれるため、緊急に必要な経費を専決処分しました。

## 補正予算の主な事業（第12号）

- ◆ 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費 9億851万円
- ◆ 令和3年度分住民税均等割が非課税である世帯等に10万円を給付します。
- ◆ 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特別事業費補助金
- ◆ 放課後児童支援員等処遇改善臨時特別事業費補助金

保育士・幼稚園教諭、放課後児童支援員の賃金改善に対して助成します。

## 農業経営継続支援事業費

9126万4000円

認定方針作成者へ令和3年産米を出荷した農業者に助成します。

## プレミアム付き商品券発行事業費

4億2916万6000円

プレミアム付き商品券を発行します。

## 総務企画分科会での審査概要

【執行要因の変動に対応できるように、予算に金額設定をする考え方はあるか】毎年の雪の状況によって対応が変わるため、臨機な措置を取ること、やむを得ないと考えている。

【現在の減債基金の使途】市庁舎や道の駅ふたついの公債費償還に充てている。

## 文教民生分科会での審査概要

【住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費の事業内容】令和3年12月10日時点において、3年度分の住民税均等割が非課税である世帯のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により3年1月以降の収入が減少し、世帯員全員が住民税非課税相当となった、いわゆる家計急変世帯に対し、1世帯当たり一律10万円の給付を行う。

## 産業建設委員会での質疑概要

【排雪への対応】道路パトロールや地域の情報を基に、道路状況等の把握に努め、幹線道路、バス路線、通学路を優先的に排雪しているが、専決処分した補正予算において、排雪分も含め委託料を計上し、能代山本建設業協会等と協議した結果、協力可能との回答をいただいたことから、幹線道路を中心に1月中旬に排雪を行う予定としている。

【農業経営継続支援事業費の概要】コロナ禍による米の需要減少に伴う価格下落に鑑み、令和4年の農業経営に向け農業者への支援を行うため、認定方針作成者へ3年産米を出荷した農業者に対し、出荷数量から算出した作付面積10アール当たり3000円を交付しようとするものである。

【プレミアム付き商品券発行事業費の概要と今後のスケジュール】市民の消費喚起及び商店の支援のためプレミアム付き商品券を発行するもので、プレミアム率は、前回同様30%、1000円の券13枚を1セットとし、1世帯5セットの購入を上限としたいと考えている。4月上旬には市内全世帯へ案内はがきを発送、4月中旬から引換え販売をする予定で、能代地域で6か所、二ツ井地域で2か所での販売を考えている。使用期間は販売日から年末までとし、使用可能な店舗については今後募集していく。

## 審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 一：退席  
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

【1月臨時会】

議案番号等	議案名等	採決結果	平政・公明党		改革ネットワーク (市民の声、シリウス、日本共産党)					希望		大河の会									
			庄司紘八	渡邊正人	原田悦子	針金勝彦	落合範良	渡辺優子	安井英章	小林秀彦	菊地時子	安岡明雄	藤田克美	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣	安井和則	大高翔	畠貞一郎	落合康友
承1	専決処分した令和3年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承2	専決処分した令和3年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

臨時会・・・必要がある場合に随時招集される会議で、原則として、あらかじめ審議するとした議案等に関し、審議されます。